

津田玄仙 医案②

一人。胸痞硬、時に嘔吐し、痰涎を吐す。又、手足倦怠の意あり。百日余にして諸治効無く、予が治を求む。其の脈、手を浮かべて弦数に似、按じて根無し。六君子加枳実を与え、三十余日にして全く安んず。